

75 ぶどう(ピオーネ・無加温)

1 前提

該当する地域	県中部 平坦砂丘地
設定した経営規模	ピオーネ 無加温10a、巨峰 無加温10a、デラウエア 無加温20a、ロザリオビアンコ 無加温10a
自家労働	2.0人
その他	①運搬は、軽トラック、動力運搬車等による ②灌水は、スプリンクラーによる ③出荷は個人選果による共同出荷

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次				●		◇◇◇◇	▼◇	■	◎◎		□□□□		△△△
				ハウス被覆		整形摘房	植調剤処理	摘粒	傘かけ		収穫・調整・出荷		せん定

凡例：——栽培期間、●ハウス被覆、◇整形・摘房、▼植調剤処理、■摘粒、◎傘かけ、□収穫・調整・出荷、△せん定

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A) × R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B) ÷ (C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A) - (D) × (E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (F) × (G) × 利率
作業場	木造瓦葺、モルタル	50 m ²	2,910,000	20	582,000	582,000	15	38,800	8	271,600	100	10,864
ブドウ棚	鉄柱鉄線	50 a	2,521,515	20	504,303	504,303	14	36,022	7	252,152	100	10,086
パイプハウス	鉄パイプ	50 a	14,550,000	20	2,910,000	2,910,000	14	207,857	7	1,455,000	100	58,200
動力運搬車	6.3ps 積載600kg	1 台	610,050	20	122,010	122,010	7	17,430	4	52,290	100	2,092
動力噴霧器 (可搬式)	30L/min	1 台	248,850	20	49,770	49,770	7	7,110	4	21,330	100	853
管理専用機	3.0ps	1 台	142,828	20	28,566	28,566	7	4,081	4	12,242	100	490
軽トラック	660cc	1 台	850,000	20	170,000	170,000	4	42,500	2	85,000	100	3,400
ぶどう樹	ピオーネ	10 a	133,432	100	133,432	133,432	12	11,119	6	66,718	100	2,669
合計			21,966,675		4,500,081	4,500,081		364,919		2,216,332		88,653

4 育成費の明細

(10a当たり：円・時間)

齢	使用する資材等	使用量	単価	費用・収入	金額	同左累計額	労働時間
1年生	苗木 改良資材他 石灰硫黄合剤他 支柱他	25	1,570	種苗費	39,250		
				肥料費	36,051		
				農薬費	2,821		
				諸材料費	8,906		
				計	87,028		
2年生	改良資材他 石灰硫黄合剤他 支柱他			種苗費	0		
				肥料費	38,749		
				農薬費	5,640		
				諸材料費	2,015		
				計	46,404		
					87,028	166	
					133,432	250	

5 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
ぶどう	ピオーネ	無加温	1,500kg	平坦 砂丘地	10a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準			10a 当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10a)
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	機械利 用時間	組 員 人 員	延労働 時 間		
整枝・せん定	11/下～1/下	せん定鋏 せん定鋸 誘引ひも	0.1丁 0.1丁 1巻 (2kg)	動力運搬車	○WH型整枝短梢せん定。	0.5	1.0	17.0	ガソリン 0.5	
施 肥	9/上～6/上	被覆尿素肥料 有機質肥料 加里質肥料 苦土質肥料 微量要素肥料	20kg 430kg 10kg 60kg 20kg	動力運搬車	○年間窒素量16.0kg。 (ぶどう施肥設計)	0.5	1.0	2.3	ガソリン 0.5	
土 壤 改 良	9/中～10/中	粗有機物 有機資材 石灰質肥料	3,000kg 200kg 100kg	バックホー 動力運搬車 管理機	○深耕、中耕。	7.0 3.0 0.6	1.0 2.0 1.0	17.0	軽油 7.0 ガソリン 3.0	
除 草	5/下～7/下			管理機	○ロータリーによる反転鋤うち。	3.0	1.0	3.0	ガソリン 3.0	
灌 水	3/上～9/中			スプリンクラー (畑かん施設)		95.0	1.0	10.5		
新 梢 管 理	3/下～8/下	テープナー テープ 針 (新梢管理にも使用)	0.1丁 10巻 1箱	人力	○テープによる棚付け。		1.0	23.0		
植調剤処理	5/上 5/上～5/中	ストマイ液剤散布 ジベレリン錠剤 フルメット	300ml 5錠 50ml	人力 ラクラカップ	○展葉8枚頃散布 (農薬と混用) ○一発浸漬処理25ppm ○一発浸漬処理10ppm	19.0	2.0	14.0		
整 形 摘 房	4/中～6/上	摘粒鋏	0.2丁	人力	○1新梢1房、10m2当たり30房。		2.0	37.0		
摘 粒	5/下～6/中	摘粒鋏	0.2丁	人力	○1房30～35粒。		2.0	30.0		
傘 か け	6/中～6/下	傘(3年使用) ホッチキス 針	3,000枚 0.2丁 8箱	人力			2.0	14.0		
防 除	3/下～10/中	殺虫剤 石灰硫黄合剤 スミチオン水和剤40 スプライト®水和剤 ミクロテナ®ン水和剤85 ジエース水溶剤 ハマキコン-N バリアート®顆粒水和剤 ダイアノ®ン水和剤34 モスピラン顆粒水溶剤 殺菌剤 ベフラン液剤25 ベンコセーフフロアブル ボリベリン水和剤 バースト®顆粒水和剤 ストロート®ライフロアブル ランマンフロアブル IC®ルト®-48Q アリエティC水和剤	 100 250g 167g 300g 938g 100本 37g 400g 150g 800ml 250ml 300g 200g 150g 75g 8kg 500g	動力噴霧機	○鳥取県病害虫防除暦 (ピオーネ)	1.5	1.0	7.0	軽油 30.0	

技術体系

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬~月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10a)
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
収穫・出荷	7/下~8/中	摘粒鉢 包装用段ボール他	0.2丁	軽トラック	○調製箱詰め共同出荷。	1.5	2.0	112.0	ガソリン 3.3
ハウス管理	2/下~9/上	被覆資材(3年使用) 押えバンド(3年使用) 結束ひも(3年使用)	1,500㎡ 6巻 2巻	人力	○2月下旬被覆、9月上旬除去。		6.0	124.0	
その他管理		C X メリット青 芽傷鉢	2ℓ 4ℓ 0.1丁	動力噴霧機 動力噴霧機 人力	○C X 10倍液散布。 ○メリット青 2倍液散布。 ○芽傷処理。	0.5	2.0	3.0	ガソリン 0.5
				ストーブ	○防霜他。		1.0	12.0	灯油 60
		針金	3kg	人力 軽トラック	○棚直し。 ○通園管理等。	4.5	1.0	4.0 4.5	ガソリン 9.9
合 計								434.3	

6 経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説 明	
粗収益	主産物価額③	1,500,000	生産量①： 1,500 kg 単価②： 1,000 円/kg	
	主産物価額	0	生産量： 単価：	
	主産物価額	0	生産量： 単価：	
	副産物価額④	0		
	計 (A)	1,500,000		
生 産 費	生産原価	種 苗 費	0	
		肥 料 費	63,469	使用資材等は技術体系のとおり
		農 薬 費	47,261	〃
		諸 材 料 費	17,268	〃
		動力光熱費	17,208	
		農 具 費	36,974	機械負担価額×4%
		建物等修繕費	99,643	建物・構築物負担価額×1%
		賃 料 料 金	24,050	
		共 済 掛 金	13,840	
		雇 用 労 賃	9,440	
		減価償却費⑤	364,919	別表のとおり
		土地改良費	5,000	
		支払地代⑥	0	
	小計 (B)	699,071		
費	販売費一般	出荷資材費	107,108	
	管理費	販 売 諸 費	307,591	
		諸税負担金	8,194	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	12,320	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	0	借入資本利子率2%
		小計 (C)	435,213	
経 営 費 (D)	1,134,284	注) (D) = (B) + (C)		
家族労働費見積額 ⑧	549,250	農 従 労 働 時 間： 422.5 生産管理労働時間 16.1 1,300 円/時間		
支払利子・地代算入生産費(E)	1,683,534	主産物単位当たり 1,122 円/kg 注) (E) = (D) + ⑧ - ④		
自己資本	流動資本利子⑨	26,372	注) ⑨ = ((E) - ⑤ - ⑦) / 2 × 0.04	
利子(F)	固定資本利子	88,653	利子率4%	
自 作 地 地 代 (G)	17,000			
全算入生産費 (H)	1,815,560	生産物単位当たり #DIV/0! 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)		
所 得 (I)	365,716	時間当たり 834 円 注) (I) = (A) - (D)		
所 得 率 (J)	24	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100		
農企業利潤 (K)	-315,560	注) (K) = ③ - (H)		
家族労働報酬 (L)	233,690	時間当たり 533 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)		
農業資本利潤 (M)	-183,534	注) (M) = (I) - ⑧		

